

## 第1章 人間にとっての「環境」とは

### 1 人間は世界（環境）を探索する生物である

- (1) 生態学的システム論
- (2) アフォーダンス理論

### 2 「環境による教育」

- (1) 「環境による教育」と幼稚園教育要領・保育所保育指針
- (2) 「環境による教育」とフレーベルの教育思想
- (3) 「環境による教育」と倉橋惣三の教育思想
- (4) 「環境による教育」とピアジェとヴィゴツキーの思想

### 3 持続可能な環境

- (1) 持続可能な開発のための教育（ESD）
- (2) SDGs（持続可能な開発目標）

## 第1章まとめ&ワーク

## 第2章 領域「環境」のねらいと内容及び評価

### 1 領域「環境」と「環境による教育」の違い

### 2 領域「環境」のねらいと内容

- (1) 領域「環境」のねらい
- (2) 領域「環境」の内容

### 3 資質・能力及び幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

- (1) 育みたい資質・能力
- (2) 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

## 4 幼児教育における評価

- (1) 保育者にとっての評価
- (2) 子どもにとっての評価

## 第2章まとめ&ワーク

## 第3章 「環境」と子どもの発達

### 1 「環境」における子どもの発達

- (1) 子どもの発達過程
- (2) 自然環境における子どもの育ち
- (3) 子どもの発達と人的環境との関わり

### 2 エピソードから見る子どもの発達

- (1) エピソードと子どもの育ちの考察
- (2) エピソードから見る子どもの育ちについてのまとめ

## 第3章まとめ&ワーク

## 第4章 季節の変化に気づく

### 1 日本の気候と生活

### 2 幼稚園教育要領とエピソードから考える

#### 「季節による変化への気づき」

- (1) 幼稚園教育要領における自然の扱い
- (2) エピソードから学ぶ「季節による変化に気付く」

#### 保育の実際

## 第4章まとめ&ワーク

## 第5章 身近な生き物や植物に親しむ

### 1 動植物と関わる

- (1) 虫との関わり
- (2) 小動物との関わり
- (3) 植物との関わり
- (4) 動植物と関わるのが苦手な保育者へ

### 2 生命の大切さを伝える

- (1) 生命の大切さを伝えるためのポイント：  
生命の移り変わりを知る
- (2) 生命の大切さを伝えるためのポイント：  
“悲しみ”を忘れない

## 第5章まとめ&ワーク

## 第6章 さまざまなものに触れ、その性質や仕組みに 興味関心を持つ

### 1 子どもの環境における【もの】とは

- (1) 私たちの身の回りの【もの】
- (2) 未来を生きる子どもたちのために
- (3) “やってみたい！”環境が子どもを育てる

### 2 自然の【もの】

- (1) 水
- (2) 砂
- (3) 土・泥

(4)木・葉・実

### 3 人工の【もの】

(1)積み木

(2)粘土

(3)廃材

## 第6章まとめ&ワーク

## 第7章 文化や行事に親しむ（多様性）

### 1 時の流れと行事

(1)時を知る保育の環境

(2)行事のねらいと種類

### 2 保育における行事

(1)保育における園行事

(2)保育における社会的行事

(3)保育における伝承行事

## 第7章まとめ&ワーク

## 第8章 数量や図形、標識や文字に触れる

### 1 保育・幼児教育において数量や図形、標識や文字に触れるとは

(1)保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定  
こども園教育・保育要領における数量や図形、標識  
や文字

## 2 保育環境における数量や図形、標識や文字

(1) 私たちの生活と数量や図形

(2) 私たちの生活と標識や文字

## 第8章まとめ&ワーク

## 第9章 「環境」における ICT の活用

### 1 高度情報化社会のなかで

### 2 保育における ICT とは

(1) 環境を通して行う教育と ICT

### 3 保育実践の可能性を広げる ICT の在り方

(1) つばめの巣作りを巡って

(2) 野菜の成長を観察する

(3) リモートコンサートの開催

(4) 動画で正しい手洗いの方法を伝えたい！

(5) 事例から見えてくるもの

### 4 子どもの興味・関心を支える道具としての ICT 機器

(1) カメラ（静止画・マイクروسコープ・動画）

(2) タブレット機器

### 5 保育者の日常業務を支える ICT

(1) 安全管理～園児の命を守るために、人的ミスの影響を  
最小限に留める～

(2) 事務作業の効率化～正確さや速さが求められる業務は  
ICT の得意分野～

## 第9章まとめ&ワーク

### 第10章 保幼小の連携とアプローチカリキュラム

#### 1 幼児期の教育と小学校教育の連携・接続

- (1) 育ちと学びの連続性
- (2) 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を踏まえた  
連携・接続
- (3) 保幼小の連携・接続のこれから

## 第10章まとめ&ワーク

### 第11章 「環境」における保育者の関わり

#### 1 子どもと保育者の関わりについて

- (1) 保育者の関わりが、なぜ大切か
- (2) 保育者の関わりの実際

## 第11章まとめ&ワーク

### 第12章 指導案の作成

#### 1 指導計画の作成にあたって

- (1) 子どもが主体の指導計画
- (2) 指導計画とは
- (3) 指導計画の種類

#### 2 指導計画の視点

- (1) 日々の保育を捉える

- (2) 指導案作成の前に理解しておくこと
- (3) 指導案作成の手順
- (4) 部分実習と責任実習の指導案を立てる

## 第 12 章まとめ&ワーク

## 第 13 章 保育における SDGs

### 1 SDGs とは

- (1) SDGs（持続可能な開発目標）と ESD（持続可能な開発のための教育）
- (2) SDGs（持続可能な開発目標）の考え方
- (3) 諸問題を捉え、自分事として取り組む

### 2 保育における SDGs

- (1) 保育の中で SDGs を取り組む視点

## 第 13 章まとめ&ワーク